

市民と福祉をむすぶ

かけはし

第236号

2024
2月



編集発行 / 社会福祉法人養父市社会福祉協議会
令和6年2月15日発行

〒667-0022 養父市八鹿町下網場320 (地域交流センター「福祉の杜」)

電話 (079) 662-0160

FAX (079) 662-0161

E-Mail :info@yabu-shakyo.jp

ホームページ <http://www.yabu-shakyo.jp/>

◀「ブログでかけはし」QRコード



「みんなの家」三宅区

歳末たすけあい運動～新たな居場所づくりへ配分～

▲生後4カ月の赤ちゃんから95歳の高齢者まで、様々な世代が集った「みんなの家」 (=和田浩様管理 古民家)

養父市社協では、新たな歳末たすけあい配分事業として「多様な居場所づくり支援事業」を立ち上げ、市内で子ども食堂や認知症カフェなど地域で居場所づくりを運営する11団体に配分しました。

1月23日、三宅区の古民家を会場に「みんなの家」が開催され、子育て中の親子や高齢者、外国にルーツのある方など36人が参加しました。

これは子育て中のお母さんと農業者の団体「ママレンジャー」が企画したもので、和太鼓演奏の鑑賞やくじびぎゲームで楽しんだり、手作りの炊き込みご飯を食べたりして多世代が交流しました。

企画した同区出身の衣川益子さんは「親族の空き家を活用して、多世代が交流できる場をつくりたかった。たくさん来てくれてうれしいです」参加した高齢者は「こどもの声やかわいらしい姿が見れて思わず笑顔がこぼれました」子育て中のお母さんは「隣にいた高齢者の方とたくさん話せて楽しかったです」と話していました。

日常生活自立支援事業

安心した生活をお手伝い

日常生活自立支援事業とは、在宅で生活する判断能力に不安のある高齢者や障がい者の方などが地域で自立した生活を送れるよう、福祉サービスの利用や日常的な金銭管理などを支援する事業で、全国の市区町村社会福祉協議会が実施しています。今回は本事業の内容と実際の相談ケースを紹介します。



★対象となる人

- ① 在宅で生活している高齢者・知的障がい者・精神障がい者の方で、判断能力に不安のある方
- ② 「利用したい」という意思が確認できる方

★サービスの内容

- ① 福祉サービスの利用援助
福祉サービスについて、わかりやすく情報提供したり、利用料の支払いを支援したりします
- ② 日常的な金銭管理サービス
日常生活に必要なお金を金融機関で入出金したり、公共料金、税金、家賃などの支払いを代行したりします
- ③ 書類等預かりサービス
日常生活する通帳（原則50万円以内）や印鑑を預かり、管理をサポートします

●Aさんの事例

相談支援専門員からの相談

身体に障がいをもつAさん（60代）は市内でひとり暮らし。年金と生活保護を受給していました。今から6年前、相談支援専門員から「Aさんは年金が入るとすぐに引き出し、使ってしまう。利用料金の未払いで携帯電話が使えずに緊急時の連絡が取れない。電気代やガス代の支払いがでず困っている」と相談がありました。

希望する支援内容を確認

相談を受けて、関係者でAさん宅を訪問し、Aさんの困りごとや不安に思っていることについて聞き取りました。Aさんから「毎月、公共料金の口座引き落としができなくて、その都度コンビニに支払いに行かなければいけないし、お金のやりくりが難しいので手伝ってほしい」と希望がありました。Aさんに本事業の説明をすると「ぜひ、利用したい」と本人の意思を確認できたので相談しながら、

希望する支援内容を決め、契約しました。

支援開始

契約後は、生活に必要なお金の収支について確認したうえで社協が通帳と印鑑を預かり、生活支援員が毎月2回、必要な支払いを代行し、生活費を自宅に届けています。

現在のAさん

利用開始後は、支払いの滞りもなく、欲しいものがある時は担当者にも相談して購入することで、お金の使い過ぎを防ぐことができました。Aさんは「お金のことで不安を感じることがなくなり安心している。欲しい物も買えるようになった」と話し、貯金額が少しずつ増えることを楽しみにしています。決められたお金で自分なりに工夫してやり繰りしながら自立した生活が送れるようになり、お金が貯まったことで生活保護も休止になりました。

令和5年度 赤い羽根共同募金報告

ご協力ありがとうございました

今年度目標額 700万円

令和5年度 募金総額

713万 1,453円

(前年実績額 694万6,885円)

◆募金種別集計一覧表

募金種別	募金額(円)	備考
戸別募金	3,014,653	6,001戸
街頭募金	58,696	9回
法人募金	1,523,384	336件
学校募金	71,816	12校
職域募金(募金箱の設置含む)	463,199	25件
イベント募金	923	1回
個人募金	1,871,000	922件
その他の募金(募金箱の設置など)	127,782	37件
募金合計	7,131,453	

令和5年12月31日現在

運動期間

令和5年
10月1日～12月31日



▲養父市役所での募金運動の様子

皆さまから寄せられた募金は、兵庫県共同募金会に送金後、配分委員会の審議を経て、令和6年度に県内の福祉施設や福祉団体、各市町の共同募金委員会に配分されるほか、災害等準備金として積み立てられ、被災地を支援します。

養父市共同募金委員会への配分金は、小地域福祉活動やボランティア活動、福祉団体の助成などに幅広く使われます。

令和5年度

養父市地域つながるフォーラムのご案内

日時 令和6年3月9日(土)
13時30分～16時

会場 養父市立ビバホール

主催 養父市社会福祉協議会
養父市ボランティア・市民活動センター

◆参加対象者 地域住民、社会福祉関係者300人

◆内容

表彰 県知事・県社協会長・県共募会長表彰等

講演 地域の困りごとを解決する
「コミュニティデザインラボの実践」
三股町社会福祉協議会(宮崎県)
コミュニティデザインラボ
所長 松崎 亮 氏

体操 「ぶらぶら体操」で心身ともにリフレッシュ
宮津市社会福祉協議会(京都府)
会長 小田 和夫 氏

問い合わせ先

養父市社会福祉協議会 地域福祉課

※この事業は共同募金配分金を活用します



令和6年能登半島地震 災害義援金にご協力ください

養父市社会福祉協議会では、令和6年能登半島地震で被災された方々への災害義援金を募集しています。お預かりした義援金は、兵庫県共同募金会、中央共同募金会を通じて、被災された方々への支援に活用されます。義援金は社協各支部窓口で受け付けています。皆さまからの温かいご支援をお願いいたします。



▲株式会社オーシスマップ様から災害義援金100万円の寄附をいただきました(=1月12日、地域交流センター「福祉の杜」)

今月の

地域だより



▶建屋小学校3・4年生は、車いすで玄関の段差やスロープ、図書室では本を取ることができかなどを体験しました



福祉学習ボランティア養成講座

(基礎編)を開催します

学校や地域ですすめる
福祉学習

と発表してしました。

福祉学習
ボランティア養成講座

養父市社協では「共に生きる地域づくり」をすすめるため、子どもから高齢者まで様々な世代を対象として、福祉学習に取り組んでいます。今年度も市内の小・中・義務教育学校・高等学校で、車いす体験やアイマスク体験、障がいのある方との交流会などを行っています。

1月19日には建屋小学校3・4年生を対象に、車いす体験を実施。13人の児童が車いすの特徴や使い方を学び、ふだん学校生活を送る校舎内を、車いすに乗って新たな発見がないか体験しました。4年生の田中航大君は「バリアフリーの場所がもっと増えれば、車いすの人も便利になると思う」と

福祉とは「ふだんのくらしのしあわせ」であり、一人ひとりが大切にされる社会をみんなで一緒につくりたいと、学習をすすめています。

このたびは学校や地域で行う福祉学習をサポートする人材育成を目的に、福祉学習ボランティア養成講座(基礎編)を開催します。

2月28日は「共に生きる力を育む福祉学習」くユニバーサルデザインをとおして「すべての人にやさしい」を考える、3月13日は「視覚障がいについて学ぼう」をテーマに講義や演習を行います。申込、詳細は社協各支部にお問い合わせください。

移送サービス事業

(福祉有償運送) 廃止のお知らせ

養父市社会福祉協議会は、身体の不自由な高齢者や身体障がい者等で公共交通機関の利用が困難な人を対象に、医療、福祉施設等への外出支援を行ってきた移送サービス事業(福祉有償運送)を、令和6年4月1日をもって廃止することを決定しました。

この事業は、国の指定を受け行政からの補助事業として実施してきましたが、多くの民間事業者が市内に参入し、行政サービスも充実するなかで、社協は一定の役割を終えたものと判断いたしました。

長年にわたりご愛顧いただきましたこと厚くお礼申し上げます。

子育てサロン

放課後プレーパークの案内

QRコードを読み込むと詳しい日程が表示されます

- ★子育てサロンそよ風 (毎週月曜日)
- ★子育てサロン関宮 (第4月曜日)
- ★子育てサロン伊佐 (第1月曜日)
- ★子育てサロン高柳 (第4月曜日)
- ★子育てサロンすくすく (第2火曜日)



- ★E-Park (月2回火曜日)
※3月は1回です



- ◆関宮放課後プレーパーク (月2回金曜日)
- ◆大屋放課後プレーパーク (月2回月曜日)
※3月は1回です





養父市善意銀行だより



令和5年12月16日〜令和6年1月15日（敬称略）
預託者のご了承をいただいた方のみ寄附金額を掲載しています
養父市善意銀行へ寄附金の預託をされた方は寄附金控除を受けられる場合があります。
詳しくは事務所までお問い合わせください。

▼亡妻供養

左近山 田村 繁子
30,000円

▼亡妻供養

匿名 30,000円

▼香典返し

匿名 30,000円

▼善意の寄附

匿名 30,000円

▼歳末愛の志として

匿名43回 5,000円

▼生前厚意へのお礼

天子 故片山 正敏
50,000円

▼物品の寄附

川西 高木 経吉
大根、里いも

ふぐたん

ハンドタオル、はがき、
切手

九鹿

はがき 左右田洋美
田村 弘明

切手、はがき

浅野 福田 尚幸
テイッシュ

樽見

玄米 上垣 政雄

中間

大根、さつまいも、ねぎ、
かぼちゃ 上垣 巖

加保

馬場 節

小松菜

関宮 藤川 昭男

キウイ

万久里 竹山美沙子
はがき、画仙紙

相地

中尾たか子

白米

匿名 12人
はがき、調味料、菓子、
ゆず、缶ジュース、掛け
布団、毛布、電気ポット、
敷布団、枕、下着、靴下、
食食用エプロン、紙おむ
つ、ポータブルトイレ

▼フードバンク事業

大屋市場
おおよスポーツセンター
菓子、缶詰、乾麺ほか

コープこうべ
協同購入センター但馬
みかん、りんご、ハンバ
ーグ、味付海苔ほか

◆寄附金 19万9,497円

●ありがとうございました。

◎養父市善意銀行へ

高木経吉さん(川西)か
らいただいた大根(84kg)
と里いも(76kg)は、市内
福祉施設、こども園、生活
困窮者世帯へお届けしま
した。

ありがとうございました



【お詫びと訂正】

第235号(1月号)3
ページに誤りがありました。
左記のとおり訂正し、お
詫び申し上げます。

【誤】圓山 栄市さん

【正】圓山 英市さん

お悩みごとは社協に！

総合相談所のご案内



心配ごと相談・結婚相談 13:30~16:00

身の回りの困りごとや結婚に関する相談はありませんか？

- ◇ 2月23日(金) 天皇誕生日のため休み
- ◇ 3月1日(金) 地域交流センター「福祉の杜」
- ◇ 3月8日(金) 社協養父支部
- ◇ 3月15日(金) 大屋保健センター

ウエル えん とも こん ◆WEL♥縁♥友♥婚

※毎月第2・第4日曜日に開設する結婚相談(無料)
■日時 3月10日(日)、24日(日) 13:30~16:00
■場所 ウエルシア養父上筒店「ウエルカフェ」

弁護士による無料法律相談 13:30~16:30

先着6人の予約制となっていますので、事前に
電話でお申し込みください。

- 期 日 令和6年3月13日(火)
- 場 所 社協養父支部
- 相談時間 1人30分程度
- 申し込み先 養父市社協本部
☎ 079-662-0160

くらしの法律相談 8:30~17:00

消費者被害や訴訟問題、成年後見制度、日
常生活自立支援事業などの相談を社協窓口で
受け、担当弁護士に伝えて問題解決のお手伝
いをします。

相談は、毎週月~金曜日までの常時、本部
及び各支部で受付けています。

みんなの手話教室 第48回

『冬』に関する手話

手話は、手指の動きや表情、動作などで表す目で見る言葉です。耳が不自由な人とのコミュニケーションだけでなく、様々な場面でも広がっています。八鹿手話サークルの小林八重子さんに、冬に関する手話を教わりました。

今度、スキーと一緒にいこうよ

【今度】



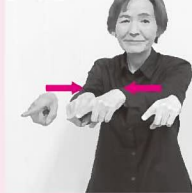
右手の手のひらを立て、顔の横から前に動かす

【スキー】



スキーのストックを持ち、滑っているように両手を動かす

【一緒】



両手の人差し指を立て、指先を相手に向け、左右から同時に引き寄せる

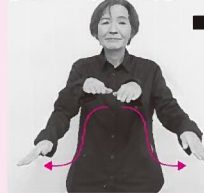
【行く】



下に向けた右手の人差し指を斜め前にはね上げる

【関連用語】

【こたつ (に入る)】



両手を揃え、こたつの形になるように左右へ下ろす



こたつの中に両手を入れるしぐさをす

寒いから温泉に行きたい

【寒い】



両手を握り、脇を閉め体をぶるぶる振るわせる

【温泉】



右手の人差し指、中指、薬指を立て、左手で横から握る。温泉マークを表す

【行きたい】



右手を握り、右のほほをこしこし洗うしぐさをす(入浴)

【行きたい】



下に向けた右手の人差し指を斜め前にはね上げる



右手の親指と人差し指をひらいてあごの下から指を閉じながら下げる

ワンポイント

手話で大切なことは、伝えたいことを正確に分かってもらうことです。声を出しながら動作はゆっくり大きく、表情豊かに表わしましょう。

わたしのつぶやき

あんな～あ

市民のみなさんからの心安らぐエピソードやちょっとした話、ちょっとこれ見てという写真を掲載するコーナーです。

右のQRコードから投稿をお願いします。

「社協職員 M」からの『まいとくれんせえ』

口大屋小学校京阪神同窓会のお話

口大屋小学校京阪神同窓会(会長:三方芳喜)様から「同窓会解散のため、会費の残金9万円を寄附したい」と電話をいただきました。高齢化や学校の統廃合等により会員増加が望めず、運営が難しくなり苦渋の決断をしたこと、故郷の役に立ててほしいという思いから寄附を決めたことをお聞きました。

数日後、窓口で寄附をお預かりした際「『うちげえの宝』で口大屋の子どもが出るたびに旧友の顔が浮かび、楽しみに読んでいました」と広報紙の感想をいただき、うれしく思うと同時に、より良い紙面づくりに取り組んでいこうと背筋が伸びる思いでした。

寄附金は養父市善意銀行で受け付け、新入生のランドセルカバーや公民館等のベンチなど養父市の福祉のために活用します。口大屋小学校京阪神同窓会の皆様ありがとうございました。

★前回の答えは「災害」でした

林田 郁美さん(九鹿)
清水 友恵さん(小城)
大谷 浩一さん(篠)

以上3名の方が当選されました。おめでとうございませう。

専用フォームを開設!

応募方法 QRコードかほかがきまたは、FAXに答えと住所、氏名、フリガナ、年齢、電話番号、「かけはし」をお読みになったご意見・ご感想をご記入の上、ご応募ください。正解者の中から抽選で3名さまにQuoカード5000円分を贈ります。

■その他 令和6年2月28日必着

■応募先 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320 「福祉の杜」内 養父市社会福祉協議会 FAX 662-0161

Quoカードが当たる!

分割 応募先

バラバラになった文字を組み合わせて2文字の言葉を作つてね。

■ヒント 能登半島地震災害〇〇金にご協力をお願いします。

応募先 QRコード